

# 財政について

## 一般質問



井上 芳弘 議員  
(日本共産党)

**問** 財政は危機的状況を脱して一定計画的な状況にあるが、緊急経済対策事業というようなものが実施されている時期だからこそ、できるだけ詳細な検討をして、対応をしていくべきだと思うが。

**答** 今回の補正については、国の緊急経済対策ということで、当初25年度で予定をしていた中学校の改築、耐震補強、あるいは給食センター等を前倒しすることにより、非常に有利となることに加えて、学校関係のクーラーやトイレ、

太陽光を含めて対応することによって、さらに防災・減災、ため池関係、道路整備、インフラ整備等を行うことにより、国の元気交付金が入ってきますので、これらをトータルに考え、非常に有利ということで対応しています。一面だけで起債がふえるということだけではなく、中長期の見通しをもって財政運営をしており、以前のような轍を踏まないという確信をもって財政運営をしています。

**意見** 今回の緊急経済対策等でいま実施されている事業に無駄なものはないと思う。ただ、市民から見れば、最近まで財政健全化のために、道路一つの要望が何年も放置されるという状況にあった市政が、学校から給食センター、クーラー、太陽光発電などを、一気に

実施すること、また今後もこういったことを実施しても十分に財政的に可能だということを、繰り返し説明していかなければ、逆に不安を与えることになる。市民の理解を得て、取り組んでいくことが極めて大事だと思う。



### ■その他の質問項目

- ・公契約条例について
- ・市立加西病院について

# 背面十字架地蔵等異形石仏の保護・広報等について

## 一般質問



織部 徹 議員  
(21政会)

**問** ①背面十字架地蔵等異形石仏の保護、広報等についてお聞きする。加西市には、100体を超える背面十字架地蔵等異形石仏があり、野上町の文化財保存会が大切に守ろうとしている背面十字架地蔵は、隠れキリシタンを伺わせる重要な文化財と考えるが、どのように認識されているのかお聞きしたい。

新年度予算に野上町歴史遺産調査費用を計上されているが、大日寺では60年に一度の本尊ご開帳があり、それに関する文書、文化財も数多く残されている。その中に古いふすまが2枚あり、古文書が裏向けに貼られていて、その裏打ちは少なくとも

5枚はあり、5枚目になるとどんなものかわくがありそうだ。また、大日寺には、頭の上の中央に宣教師が立つ11面の冠をかぶった本尊がある。ここで、市内の背面十字架地蔵等異形石仏を市はどのように保護、保存されようとしているのかお聞きしたい。

また、貴重な文化財のために、教育委員会に課とは言わないものの、係ぐらいは作ってもいいと考えるがどうか。

②平成26年にNHK大河ドラマ軍師官兵衛が放映される。これを機に、加西市としてキリシタンゆかりと考えられる背面十字架地蔵等異形石仏が多いことを全国に知らしめれば、歴史に興味ある人は全国から加西市を訪れると考えるが、どう思われるかお聞きしたい。

**答** ①野上町の大日寺石仏群は、非常に珍しい石仏の代表的なものとして平成16年6月に市指定

文化財となっている。隠れキリシタンとの関係は確認できていないが、地域の重要な文化財という認識に変わりはなく、現在、野上町文化財保存会に補助金を出し、改修事業等には3分の1を助成することになっている。

保存等諸手続は、教育委員会文化スポーツ課内の文化財係で対応したい。

②キリシタン大名であった黒田官兵衛と、野上町の背面十字架地蔵の直接的なつながりについては、まだ研究不足です。この大河ドラマは、観光にとっても大きなチャンスであると認識しており、その点については今後研究したい。

### ■その他の質問項目

- ・市斎場休憩室の活用について
- ・加西市北部の山間部を中山間地域として認定できないか

※会派は、3月定例会時の所属を記載しています。